

(2) 病弱学級

授業時数 教科領域		単一障害学級 (I 類型)			重複障害学級 (全学級)		
		1年	2年	3年	Ⅲ類型-1	Ⅲ類型-2	Ⅳ類型
教科・領域別指導	国語	140 (4.0)	140 (4.0)	105 (3.0)	210 (6.0)	210 (6.0)	
	社会	105 (3.0)	105 (3.0)	140 (4.0)			
	数学	140 (4.0)	105 (3.0)	140 (4.0)			
	理科	105 (3.0)	140 (4.0)	140 (4.0)			
	外国語	140 (4.0)	140 (4.0)	140 (4.0)			
	音楽	35 (1.0)	35 (1.0)	35 (1.0)	70 (2.0)	70 (2.0)	
	美術	35 (1.0)	35 (1.0)	35 (1.0)			
	保健体育	70 (2.0)	70 (2.0)	105 (3.0)	70 (2.0)	70 (2.0)	
	技術・家庭	70 (2.0)	70 (2.0)	35 (1.0)			
	道徳	35 (1.0)	35 (1.0)	35 (1.0)	全体計画を作成し、教育活動全体の中で指導を行う。		
	特別活動	35 (1.0)	35 (1.0)	35 (1.0)	35 (1.0)	35 (1.0)	35 (1.0)
	自立活動	35 (1.0)	35 (1.0)	35 (1.0)	70 (2.0)	175 (5.0)	945 (27.0)
	総合的な学習の時間	70 (2.0)	70 (2.0)	35 (1.0)	60 (1.7)	60 (1.7)	
た各 指 導 科 等 を 合 わ せ	日常生活の指導				80 (2.3)	80 (2.3)	35 (1.0)
	生活単元学習				210 (6.0)	210 (6.0)	
	作業学習				210 (6.0)	105 (3.0)	
合 計		1015	1015	1015	1015	1015	1015

○年間35週として算出。

○( )内は週時数の目安。

○自立活動の時数は、生徒の実態に応じて弾力的に扱う。

○重複学級の国語、社会、数学、理科、外国語、日常生活の指導の時数は標準的なものを示している。  
生徒の実態に応じて弾力的に扱う。

○重複学級の日常生活の指導は、生徒の実態に応じて教科の指導を行うこととする。